

2025. 5.21

報道関係者 各位

<配信枚数 2 枚>

【立命館土曜講座のご案内】

2025 年 6 月テーマ

『新しいカナダ日本人移民史研究のために』

開催日程：2025 年 6 月 21 日(土)・28 日(土)

開催方法：ハイブリッド講座(対面・Zoom ウェビナー)

2025 年 6 月の立命館土曜講座は、立命館大学国際言語文化研究所の企画として『新しいカナダ日本人移民史研究のために』をテーマに、ハイブリッド形式(対面・Zoom ウェビナー)で開講いたします。

どなたでも無料で受講いただけますので、ご関心のある方のご参加をお待ちしております。

記

■立命館土曜講座 6 月テーマ『新しいカナダ日本人移民史研究のために』

(1)海を越えるパブリック・ヒストリー -村と村をつなぐカナダ移民史掘りおこしの試み-

日時：2025 年 6 月 21 日(土) 10:00~11:30

(2)『グランドフォークス在留日本人記念写真帖』を読み解く -日本人移民の自活移動-

日時：2025 年 6 月 28 日(土) 10:00~11:30

開催方法：ハイブリッド講座(対面・Zoom ウェビナー)

内 容：別紙参照

聴 講 料：無料

定 員：末川記念会館 180 人、Zoom ウェビナー400 人

※実施前日 12:00 までに要事前申込。定員に達し次第、受付を終了。

申込方法：立命館土曜講座の WEB サイトよりお申し込みください。

<https://www.ritsumeai.ac.jp/doyo/>

主 催：立命館大学衣笠総合研究機構

そ の 他：文字通訳を配信しています。

以上

本リリースの配布先：京都大学記者クラブ

●内容についてのお問い合わせ先

立命館大学衣笠総合研究機構 担当:武田・堀

TEL.075-465-8224

別 紙

■立命館土曜講座 6 月テーマ『新しいカナダ日本人移民史研究のために』

(1)海を越えるパブリック・ヒストリー -村と村をつなぐカナダ移民史掘りおこしの試み-

日時：2025 年 6 月 21 日(土) 10:00～11:30

講師：京都外国語大学国際貢献学部 教授 河上幸子

講師による内容紹介：

研究者はこれまで学問の発展に寄与するため、地域の協力を得てデータを得てきました。そして、学会発表や論文執筆などを通して、主に学問に関わるコミュニティ内でその成果を公開・蓄積してきたのです。しかし、学問の公共性が問われる今、地域の発展や課題解決に寄与するため、地域が研究者の協力を得てデータを得るケースもあります。地域のニーズにもとづく調査をおこない、その結果を地域関係者と共有する仕組みづくりをしていくために、地域は研究者の協力を必要としています。本講座では、歴史構築を学問の領域に閉じ込めずに、一般市民に開いていく実践としての「パブリック・ヒストリー」概念を出発点に、日本およびカナダ双方の地域関係者と研究者たちが海を越えて連携し、取り組んでいるカナダ移民史掘りおこし実践を紹介していきます。

(2)『グランドフォークス在留日本人記念写真帖』を読み解く -日本人移民の自活移動-

日時：2025 年 6 月 28 日(土) 10:00～11:30

講師：立命館大学文学部 教授 河原典史

講師による内容紹介：

1941 年 12 月の太平洋戦争の勃発によって、カナダ在留の日系人には太平洋沿岸から 100 マイル内陸部へ強制移動が実施されました。それは、労働力として青年層が対象となった道路キャンプと、家族での居住が許された抑留キャンプとに大別されます。これまでは、多くの抑留キャンプに移された日系人の苦悩が報告されてきました。それらに対し、100 マイルのわずか西側には、自活移動プロジェクトとよばれた4か所の移動地が認められました。ただし、約 2.2 万人の日系人のうち、およそ 1,400 人だけが自活移動地へ移ったにすぎません。そして、ここへの移動はバンクーバー・パウエル街の有力商人の特権であったと伝聞される程度で、その詳細については不明でした。そこで本発表では、そのプロジェクトの1つで、アメリカ合衆国との国境付近に位置するグランドフォークスについて、自主製作された『グランドフォークス在留日本人記念写真帖』から自活移動の実態を検討してみましょう。

■立命館土曜講座

1946 年から続く、市民向けの無料公開講座。故・末川博名誉総長の「学問や科学は国民大衆の利益や人権を守るためにある。学問を通して人間をつくるのが大学であり、大衆とともに歩く、大衆とともに考える、大衆とともに学ぶことが重要」との思いのもとに、大学の講義を市民に広く開放し、大学と地域社会との結びつきを強めることを目指しています。

<WEB サイト> <https://www.ritsumeai.ac.jp/doyo/>